

# ようじえんだより 2016年度1月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地  
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

## 1月主題『とりくんで』

主題聖句：「光の子として歩みなさい。」 エフェソの信徒への手紙 5章8節

☆ 0～2歳児：日々の生活の中で祈ろうとする。保育者を仲立ちにして、友だちと思いを伝え合いながら遊ぶ。自分なりに園生活の流れがわかり、簡単な身のまわりのことを自分でする。伝承遊びを楽しむ。

☆ 3～5歳児：神さまが与えてくださっている賜物を互いにかかして生活する。自分の興味ある遊びに、深くかかわる。友だちの思いや考えに気づき、それを受け入れる。健康に過ごすための生活習慣を身につける。

### 喜べる居場所として

十日町幼稚園での初めてのクリスマスはとても感動的な思いになりました。降誕劇(ページェント)での自信と喜びにあふれた子どもたちの姿に確かな成長を感じました。そしてサンタさんが来てくれた時の子どもの瞳の輝きには神々しさすら感じました。生きること、愛されていることへの喜びを最大限に表現していたことに、心の底から感動しました。先月26日には「卒園生クリスマス」がありましたが、そこでも久しぶりに仲間(友だちよりももっと深い仲間という感じに思えました)と再会できた喜びを身体全体で表現してくれました。卒園生たちにとってこんなにもうれしい場所が十日町幼稚園なのです。十日町幼稚園が良い保育園であることが、今回のクリスマスを通してよくわかりました。

### 自己肯定感の大切さ

近年、「自己肯定感」あるいは「自尊感情」という言葉が教育界ではよく使われるようになり、それらが育まれているかどうかの

調査まで行われるようになっていきます。自己肯定感が強い子どもほど成績が良くなるという複数のデータが存在することも「自己肯定感ブーム」の拍車につながっているとも言えますが、私は成績云々の問題ではなく、乳幼児期に自己肯定感を獲得することは極めて大切なことだと考えています。人は「受け入れられている」ことで安心し、そこを居場所にし、様々な体験を通して大きく成長していき、自己肯定感を獲得します。それが「受け入れられていない」と感じる時、そこに居場所はなく、精神的に不安定になるものです。不安定になる時、人は様々なものに依存しようとし、アルコールやドラッグなどに依存してしまう背後には、自己肯定感を獲得しづらかった背景があるのではないかと感じます。

自己肯定感の獲得には、「生まれてきてくれたありがとう。あなたに出会えてうれしい」という気持ちを伝えられることが不可欠です。条件付きではない、そのような愛情が人を人として育むのです。久保田愛策

## 年間主題『平和をと共に』

主題聖句：キリストはわたしたちの平和であります  
新約聖書 エフェソの信徒への手紙 2章14節